

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長の講話は、普段聞くことができないのでとても貴重な経験でした。なかなか、大学の目指すべき方向性を知る機会が少ないのでとても分かりやすく説明して下さりよかったです。また、求められている職員像のお話を聞き、改めて自分の仕事を振り返る良いきっかけとなりました。</p> <p>グループディスカッションでは、各々考えていることは様々でしたが、最終的には「職員だけでなく教員や学生とも絆を深め信頼関係を築く」が大事であるに落ち着き、仕事上のつながりが無い人とも交流ができる「学びのひろば」の重要性を実感しました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今後も1年に1度くらいでよいので、今回のようなテーマもしくはマニフェストのようなことを話していただきたい。部局にいると学長のお考え、大学の方向性を聞くことはできても実感することは少なく感じます。でも今回のような機会があれば、自身の中でも明確な目標が持て働きやすくなるように感じました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>年度の初めに学長の声を直接聞くことができるという企画はアンケートからみても好評だったのではないかと思います。</p> <p>ディスカッションのあいだ、学長がずっと後ろに座っておられたのが少し残念だったので、グループを回っていただくようお願いすればよかったかな、と思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>お忙しいところ「学びのひろば」のためにお時間をいただき、ありがとうございました。</p> <p>地方国立大学がその地方の拠点として人材・資金・信頼を集めやすいのに対し、首都圏では他に多数存在する著名大学との競争に勝たねばならず、私自身は「横浜」という立地は油断すれば弱みにもなりうるのではと感じています。</p> <p>若干の誤解があったとはいえ「そこそこ」という言葉に多くの反応があったということは、「〇〇であればYNUがトップである」と言われるような具体的な強みを求めている職員が多いのではないかと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>年間で複数回実施できるのだから毎回同じスタイルでなくともよいと思います。アンケートにもありましたが「聞くだけ」の回があってもよいと思いますし、パネルディスカッションは面白そうなので今年度でなくともぜひ実現してみたいです。</p> <p>もちろん「YNU職員同士の繋がりを強くしよう」という目的は大切にしたいのですが、ディスカッション形式や「知らない人と話す」形式に拘りすぎると「ディスカッションや発表はちょっと・・・」という人（意外に多いことに驚きました）に来てもらえないのではという気がします。</p> <p>また、業務に直接的に結びつくようなことは各種研修で、という考えもあると思いますが、具体的なテーマの設定も必要と感じています。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>初めて司会進行を行いました。思ったよりも難しく、参加者の方々に助けられた印象が強かったです。昨年は参加者の立場でしたが、はじめの頃と比べると、意見がどんどん出てくるような印象を受けました。また、学長のお話があったこともディスカッションを進める上で非常に助かったと思います。ただ、やはり議題が抽象的だという意見は同じ班の方々全員の意見であったので、この点は改善すべきではないかと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>これまで学長のお話を聞くことはほとんどなかったので非常に興味を持っていました。内容が身近なことだったので、非常にわかりやすく気楽に聞くことができました。もし2回目があったならば、そのときはもう少し突っ込んだお話をしていただき、ディスカッションにもご参加いただき意見をさらに共有できたらいいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>講演形式だと参加しやすいという意見がとて多かったです。班ごとに発表があるということが参加のネックになっているようなので、学内のいろいろな人と知り合いになるということを考えれば、別の参加しやすいような形式を検討した方がよいのかなと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営者打合せでは、学長講演の企画は昨年から要望が出ていたの で実現できてよかった。 ・講演で、ペーパーレス化・電子化が急務であること、書類の押印 20数個、という学長の話提供が特に印象に残った。 ・グループディスカッションは意識の共有、考えの整理、アイデア をもらう、などに有効と実感した。 ・今回のテーマ「・・・こんなことをしたい」の一つに「窓口は個人 としてではなく組織として対応したい」が出された。学生の評判 や経験で窓口担当の対応が良くなかったことについて話し合い、大 学をあげてサービス向上に取り組むべき、と考える機会になって良 かった。サービス業務の現状では個々の意識、力量に依存している ようなので「質」に限界がある。
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>またお願いします。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>運営者のみなさんがやってみたいと思う企画をどんどん実現してく ださい。今までのような企画でも良いです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学長のお話について 今回の「学びのひろば」では学長のお話を聞くことができ、非常に有意義なものでした。短い時間ではありましたが、そのお話の中で「大学の強みは強みとしてさらに伸ばしていき、少くらの弱みは目をつぶる」という言葉が印象に残りました。このフレーズに経営者としての学長のお考えやこれからの横浜国大の経営の方向性がなんとなくではありますが、垣間見えた気がします。 ・「学びのひろば」運営者としての感想 参加者からは学長のお話を聞くことができ、有意義な時間だった、グループ討議では普段話したことのないさまざまな職務の人達と話すことができ、楽しかった等の肯定的な意見が寄せられ、運営側として今回は成功であったと感じています。ただ、個人的な感想としてはグループ討議の際、進行役として出された意見に対してより掘り下げて議論できなかった、あまり意見が出ない人に対してフォローが足りなかった等課題が残る結果となりました。
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>是非ご都合あえば「学びのひろば」に参加していただければと思います。次回参加された時には是非グループディスカッションの輪の中に入っていただき、より近くで職員の議論を聞いていただきたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>23年度の第一弾として学長にお話しただけなのはとてもよかったですと思います。普段は接点のない方がほとんどだと思うので（わたしもそのうちのひとりですが）、限られた人数だったとはいえ、質疑応答の時間があり、会場に笑いが起きたこと、学長の受け答えで多少なりとも人となりかわかり、親しみが持てたことなど、収穫でした。</p> <p>前回のグループディスカッションで同じ班になった方から先般電話をいただき、お名前を聞いたときにああ、〇〇さんですか、先日はどうも、というやりとりをしました。</p> <p>着実に学内に知り合いが増えていきます。まだ部局に知り合いが少ないのもっと部局の方々に出ていただけるような企画ができたらと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>早く頼りになる職員となれるよう精進します。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>「ひろば」とは趣旨がちがうのですが、個人的には会計系の若手の大学職員をもっと交流をもち、幅を広げられたらと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p><u>講演について</u> 前回の学びのひろばで、職員それぞれは頑張っているが、同じ目的に向いていないというお話があったと思います。 今回、直接、大学のトップである学長から大学をどのような方向に進めていくのか指針をしめしてもらったことにより、職員全体が同じ目標にむかっていくきっかけになったのではと思いました。今回の話は新規採用者をはじめ多くの職員に聞かせたかったです。</p> <p><u>ディスカッションについて</u> テーマが大きく、私のグループでは、なかなか意見をまとめることができなかつたのですが、メンバーの多くが外部機関や民間企業で働いていた経験があり、YNUでしか働いたことがない私にとって、客観的にYNU職員について考えることができました。また、外での経験を生かして、それぞれが日々の業務を通じて考えていたYNU職員としてやりたいことを共有できたことは良かったです。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>普段、仕事でお話する機会はあるのですが、YNUについて学長の考えを聞くことは今までなかつたので、今回の学びのひろばはとても貴重な時間でした。特に、後半の職員への期待の部分の、教員と職員の協働関係のタイプ分けや、節電・被災地を訪問する天皇家の例をあげた相手の受け止め方についての話は、普段、気をつけねばと思っているのですが、改めて考えさせられました。 今回、学長の話聞き、YNUの魅力より感じることができました。まだまだその魅力が外部に伝わっていないことも多いので、広報系の職員として今後もYNUをアピールしていきたいと思っています。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回の学びのひろばで客観的にYNU職員としての働きかたを考えるのも大切だと実感したので今後は、教員、他大学の職員などとのディスカッションを行えるよう準備していきたいです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>普段、学長のお話を間近でお聴きする機会がなかなかないため、とても貴重なお時間となりました。</p> <p>「横浜国立大学の肩書がなくても社会で通用する能力と人格を磨く。」というお言葉に、心を打たれました。</p> <p>まだまだ未熟者の私は、まず目の前の仕事をきちんとこなせるだけの能力を身につけることに精一杯の状態ではありますが、目標となる姿がみつけれられたように思います。</p> <p>このお言葉で、能力のみならず人格を磨いていくことの大切さも改めて気づかされました。能力が備わっていくことと、人格が磨かれることは別の要素になると思いますので、どちらか一方だけに偏るのではなく、バランス良く保てる人になれるよう、頑張っていきたいと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>横浜国立大学は横浜を代表する大学であり、横浜生まれ、横浜育ちの私にとってはずっと憧れの大学でした。今こうして横浜国立大学の運営に携われることをとても嬉しく、そして誇りに思っております。まだまだ学ぶべきことはたくさんありますが、「大学のために」という思いは忘れずに働いていきたいと思っております。</p> <p>また、学長のお話を聴ける機会がたびたびあれば嬉しいと思っております。今後どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長にお話していただくというのは、前年からメンバーの中で話に出ていたことだったので、「有言実行」ということで今回実現できてよかった。学内の人と仲良くなろう、顔見知りを増やそう、というテーマから始まって、そのテーマを持続しながら、発展していくという意味では、良い流れで来ていると思う。今後、局長もおっしゃっていたが、長いスパンで見たときの方向性も頭の隅において取り組んでいきたい。局長や部長が変わっても継続していくためには、私たちメンバーの意欲も大切だが、学長（役員）にしっかり認知されていること、いい取り組みだから是非続けなさいとっていただけることが重要だと思う。そういう意味でも今回、学長に学びのひろばに来ていただけたのは大変よかったと思う。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>大学のトップである学長から職員に対して直接メッセージをいただけたことは、私たち職員にとってさまざまな意味で大変意味のあることでした。お忙しい中ありがとうございました。</p> <p>私が特に感慨を受けたのは東電と中部電力、東電社長と天皇の対応の比較、施設部の掲示の仕方の話です。相手に話をするときは、自分の立場でものを言うことが目的ではなく、自分の考えを相手に伝え・理解してもらい・反応してもらうことが目的のはず。そのためにはただ伝えるだけでなく、その伝え方が大事なんだよ、と教えていただきました。「伝え方」を意識して今後人と接していきたいと思えます。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後の学びのひろばのレベルアップのためには、私たち運営メンバーのレベルアップが必要不可欠だと思います。学びメンバーでの他大学・他機関訪問とか、司会進行の勉強会とか、考えてみませんか？</p>

平成 23 年度第 1 回「学びのひろば」アンケート

①第 1 回「学びのひろば・YNU の今そしてこれから」についての感想

全体の感想としては、2 年目の第 1 回ということで、昨年度の職員同士の親睦を深めるという目的を踏襲しつつも、さらに 1 歩ステップアップした企画を実施することができ、とても有意義に感じました。また、参加して頂いた方々からも概ね好評の印象を頂き、運営者としても満足しました。

②学長への質問・メッセージ

今回は、学長が考える YNU 職員像についてのお話を聞き、自分のこれまでの行動などを改めて省みるきっかけとなりました。もし、次回またご講演頂く機会がありましたら、「教職協働」についてのお考えを具体的に聞けたらと思います。

ご講演、ありがとうございました。

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長の大学や職員に対する想いを直接職員が聞ける機会を得られたのは、とても良かったです。出席者の反応を見ても関心が高く、モチベーションupに繋がっているようで、スタッフ側としても嬉しく思っています。ただ、時間が足らず、途中省略が入ったこともあり、浅く広く(?)しかお話を伺えなかったのは残念でした。</p> <p>第二部のディスカッションは、スタッフとしても、出席者としても初めての参加でしたが、仕事上のやり取り以外で、それぞれのバックグラウンドやちょっとした問題等について話ができて、また共有できたのは良かったです。(内容としては、一般的な結論にしか至らずに終わったのは残念でしたが)</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今回は貴重な機会をいただけたこと、大変感謝しております。参加者からも要望が多数寄せられています。ぜひまた機会をいただけると幸いです。(お話があった「関係性の重視」については、早速教育でも掲示等できることから見直しを始めております)</p> <p>第二部のディスカッションでは、学長にも参加していただければ良かったと反省しておりますが、「学びのひろば」はいかがでしたでしょうか?より教職員が働きやすく、大学の活性化を促すアイデア等あればぜひご意見をいただければと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>先日の反省会でも少しお話ししましたが、今後も学びのひろばを維持していく為にも、業務時間中に行うことについて、学内での位置づけが重要になってくると思います。</p> <p>教職員同士や学外との繋がりを作る場としてはもちろんですが、例えば、具体的な課題を解決・実行していく場としていくことができれば、より参加の意義が高まり、職員の積極的な参加も見込めるのではないのでしょうか?</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>本学の職員が一同に会するのは有意義だと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>特にありません。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>親睦を深めるのは良いが、大学をより良くするために職員の意識向上・能力が不可欠であり、よりSD研修としての色を強めるのが良いと思われました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>普段あまり接することのない他部署の方とお話しすることができ、知らない部署のお仕事内容や学務部についての新しい情報を知ることができました。</p> <p>ディスカッションの際の「職員としての誇り」についての職員の方々のお話が興味深かったです。</p> <p>*知識・技術・コミュニケーション + 対応の積み重ね (1~2年目) ⇒仕事の面白さ・丁寧さ・工夫 (3年目くらい~) ⇒仕事への愛着・自信 (3・4年目~) =職員としての誇り ・・・というお話でした。</p>	
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>お身体お大事にお過ごしてください。</p>	
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>たくさんの方が参加できると良いと思います。</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>我が班は積極的な意見が出て、活発な意見交換ができました。 特に自らの就職難における経験から得た就職活動のノウハウを学生に伝授したいという発表があったことは驚きでした。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回は学長のお話を通して、横浜国大の魅力や強みについて改めて自分なりに考えてみる良い機会となりました。大きな大学組織の中の一職員として、自分も横浜国立大学と一緒に成長していきたいと強く思いますし、日常の中ではそういったことを考えることもなく日々を過ごしてしまっているのが、学びのひろばは自分と向き合い考える良いきっかけになっていると思います。</p> <p>また、今回は附属学校で働いている方と同じグループだったので、普段あまり聞くことの出来ない業務内容や気を使うこと等を伺うことができ、とても興味深かったです。</p> <p>職歴、勤務年数、職務内容が違っていても、大学職員としての誇りを持って働いていきたいということについてはグループのメンバーが全員同じ意見だったので、それがとても印象に残っています。</p> <p>今回もとても楽しかったです。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今回は、学長のお話を伺うことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。本学ウェブサイトや広報誌に掲載されている学長からのメッセージを読む機会は今までにもありましたが、学長より直接我々大学職員へ期待することについて伺うと、気合が入りますし、その後のグループディスカッションでも、それについてメンバーと話し合うことができ、とても充実した学びのひろばとなりました。どうもありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>溝口理事、國分理事、松岡理事、山田副学長のお話を聞く機会もあったら、新鮮な発見があるはずです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学びのひろばを通じて、他部局の方々を知り合う機会がもて、他部局の仕事の内容を知り、理解することで職員として働きやすくなると思います。お互いのコミュニケーションの場として、今後も参加したいと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>学長が日頃考えていることや職員へ望むことを直接聞いてよかったですと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>参加するぞ、という気構えしなくてもよいものだと助かります。 (今回、付箋に書く方法はよかったですと思います)</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>鈴木学長のお話について</p> <p>学長のお話をじっくり聞いたのは初めてなので大変興味深かった。現状の把握と目指す方向がとても明快であったが、横浜国立大学がこれから打ち出す行動の大枠は何かという点が述べられていなかった。その辺りが職員の意識改革と心構えへの期待にすり替えられているように思えるが、大枠が見えないようでは職員それぞれの行動にはつながらないだろう。</p> <p>ディスカッションについて</p> <p>結論も正解もない話し合いだけれど、これまで継続して行われてきただけに良い雰囲気になってきた。まず、学びのひろばでの顔見知りが増えたので、そこに初めて会う人がいても話しやすくなった。そして、突然指名されても臆することなく発言できるようになって、プレゼンがうまくなってきていると思う。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>「資金・運営費は『そこそこ』を維持するとしても、卒業生の就職率や、研究成果の質の高さでそこそこに甘んじていては、放っておいても周囲の大学と比べて沈んでいくだけなので、そこで横浜国立大学は「強み・良さ」を生かして何をやるのかというところを是非お聞かせください。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>もっと課長・部長級の職員がディスカッションに来てくれるとスリリングでいいかもしれません。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>普段言葉を交わすことのない方々と話ができ、有意義な時間でした。最近はみんなパソコンにむかって仕事をしており、前に比べ職場での会話が少ないように思います。 是非、この様な取り組みは続けてほしいと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>学長の話聞く機会は今までにも何度か有りましたが、学生、教員が中心の話が多く、職員のみを対象にした話は初めてです。 今回、学長の職員への思いが直接聞けてよかったです。 今後も、年に一度ぐらいこの様な場をもうけていただきたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回のような自由な雰囲気での話し合いを、他大学の方々と交えて行えばいいと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回初めて参加します。</p> <p>学長が、国大についてどのようにお考えか聞いて良かったです。ただ、読み飛ばされたお話があったので残念でした。</p> <p>グループディスカッションについては、以前に行った時よりも、有意義に感じました。事務系の方々から産学連携の方まで、さまざまな立場の職員と話げできました。それぞれどのように仕事をしているのかなどは、このような場でもないと、なかなかわからないことなので、参加してよかったと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>次回にまた学長のお話が聞ける機会があれば、今回読み飛ばされた部分についてもぜひお話が聞きたいと思いました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>ディスカッションで意見が出ていた、教員の方にも参加してもらおうという案が実現すれば面白いなと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>鈴木学長が比較的くだけた感じで、お話をしてくださったのはよかったですと思います。</p> <p>最後まで、後ろの席にいらしたので、もし、可能であれば、全ての班には無理としても、班の中に交じって、討議に加わっていただければ、鈴木学長の人柄にも触れることもできて、なお、有意義な研修になったのではないかと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>現在、大学のウェブサイトには、本学の震災対応が震災直後より現在まで掲載されております。そして、原発事故対応ということで、東京電力管内は「節電」が叫ばれているところです。</p> <p>附属学校は、どうも、小規模事業者ということで法令上は「15%の節電」の強制力がないようですが、こういうご時世ですから、学長の強いリーダーシップのもと、附属学校も含めたすべての部局で「15%の節電」が遂行されるように指示が出るのが国立大学法人という立場からも、望ましいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>役員や大学を代表する教員からお話があってもいいと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>大学をどのような方向に進めていくのか、学長の考えをお聞きすることができ大変貴重でした。</p> <p>学長のお話を聞き、他の職員の方と話していて感じたのは、大学に貢献するには自分自身の成長が必要だということです。たとえば、柔軟な対応には基礎が必要だということから、日々の業務を誠実にこなそう、関連分野を含め基礎知識を得ようと思いました。他にも、職員が教員や学生を始め他の人々とよい関係を作るには、窓口や電話での対応、掲示のしかたなど、細かいところから気を配ろうと思いました。様々な意見を聞くことができ、自分でも気を付けていこうと思うことがたくさん出てきました。意識の持ち方で大分行動が変わるのではと思うので、今回学びのひろばに参加できてよかったと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>チームワークが横浜国立大学をよりよい大学にしていくのに重要なポイントであると感じました。職員どうしの協力はもちろん、大学の「滑らかな」運営には教員の方や学生の方とのいい関係、チームであることも必要になってくると思います。その点から、トイレの掲示物の例はとても興味深かったです。日ごろの言動がイメージを大きく左右すると感じ、どのような行動をとっていかうか、どのような関係を築いていかうかと考えました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回初めて学びのひろばに参加しましたが、職員どうしのつながりを強く感じました。名前や業務を知っていることに始まり、同じ場に集まり大学のことについて意見を述べ合う雰囲気から団結を感じました。すでに案にあがっているようですが、職員の方だけでなく、教員の方、学生の方とも集まる機会があれば、より大学としてまとめられ、強い力が生まれるのではないかと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長の多岐に渡ったお話を伺うことができ、大変有意義であった。特に後半の職員の皆さんへの期待の箇所については、考えさせられ自分が横浜国立大学の職員であることを改めて再認識でき、刺激になった。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>お忙しい中、ご講演頂きありがとうございました。 ご講演頂いたことを念頭に入れて、日々の業務を行っていきたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回のように講演だけ聞きに行くという形でも参加できるようなものもあってよいように思う。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p style="text-align: right;">学びのひろば運営スタッフ同</p> <p>「学びのひろば」第1回に本学のトップである鈴木学長をお招きして、直接、職員に向かって「横浜国大の魅力と未来像—学長が職員に期待すること—」を語られたことは、多くの職員のモチベーションを高めることができ、初回の企画としては、今までにない多くの参加者が講堂を埋めたことで大成功と思われる。学びのひろば運営スタッフのみなさまの努力に敬意を表したい。</p> <p>今回の講演では、鈴木学長が強調されていた「全てが1キャンパスに機能が集中している本学の強みを生かせるべきであるが、まだ、まだ、生かしきれていない」との言葉が印象的であった。法人化後、既に第二期に突入しているが、益々、帰属意識を持った職員の養成が急がれる。横浜国立大学の職員としての誇りを持って、それぞれの職場においてもプロフェッショナル意識を持って任に当たるべきと自覚した講演会であった。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今後も、学長から直接、職員に対して語られる機会を作っていただきたい。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特別な講演会などは、大学H. P. の職員専用（学内限定）から見られるように映像としても収録していただき、ある期間見られるようにしてほしい。参加できなかった職員にも情報を共有する意味でも効果があると思う。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長が職員に対し、どのような職員に成長してほしいかなどお話下さったことで、今後の目標などを考える機会となりました。</p> <p>なかなかお話を聞くチャンスはないので、今後も定期的に学長のお話を聴く機会があったらと思います。</p> <p>今まで思っていたが口に出しては言えなかったことや、それぞれの悩みなどをグループの方と共有出来たことが非常に良かったです。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>「学生が職員に対し、あまりよい印象を持っていないことに対して、どう思われますか？」</p> <p>インターネットの掲示板などに、よく書き込まれているそうです。教育する立場でもあるので、何でも親切にしすぎるのは良くありませんが、窓口に行っても無視されたり、質問に対し間違った回答をされて窓口を転々とする学生がいるという状況が改善されないのは問題なのではないかと思います。</p> <p>私自身も学生時代に感じたことがありましたが、今の学生と接する機会にも上記のことを言われたので、全学を挙げて改善したほうが良いと思っています。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特にはないです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>スタッフのみなさん、お疲れさまでした。学長のお話だけで失礼させていただきましたが、きっと後半も参加できればもっと有意義な体験になったのだろうと思います。</p> <p>「YNUをもっと好きになる」きっかけをつくっていただけたと感じました。ありがとうございました。 第2回も楽しみです。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>「学長」とは「雲の上の人!？」と感じていましたが、実際に生のお姿を拝見して、お話も伺え、身近な存在に変わりました。 お見かけしたらお声をかけたくなってしまいそうです。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、スタッフの櫻井さんにお声をかけていただかなければ、知らずに終わってしまいました。櫻井さん、ありがとうございました。私自身のアンテナをもっとはらなければいけません。私のようなものでも目につくようなアナウンスをぜひお願いしたいです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長の考えが聞ける機会がなかなかないので、貴重な時間でした。普段業務のみの日常の中、本学の強みや特徴を考える機会は少なく、大学の動きや方向性をうっすらとはわかっているにもかかわらず自分で理解し考えることは少なかったのが事実と感じました。</p> <p>学長講話での“職員の皆さんへの期待”の中で「横浜国立大学の肩書きがなくても社会で通用する能力と人格を磨いてほしい」という言葉が印象的であり、考えさせられました。今まで自分の中に少なからず甘えがあったことに気づかされたからです。大学を離れても社会で通用する人でありたいので普段の業務の中から自分の能力に結びつくように意識的に自己改革していかなければならないと強く感じました。それと同時に他人に本学のことを説明する際も、自信を持って大学の強みや目指すものの説明でき、自分の仕事に誇りを持っているような人間になりたいと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>特になし</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>大学の骨格や一般像だけではなく、もう一步踏み込んだ本学の実際の取り組みなどを紹介してくれるような講話があると面白いのではないかと思います。一例を紹介するのみで視野は狭いかもしれませんが、実際にどんな取り組みが実践されているのか、こんな問題点がありそれをどう解決していったのか、など一例の一途を知ることにより今後の自分の問題解決能力の向上につながるのではないかと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回のような形で学長のお話を聞ける機会は大変貴重であったと思います。大学の現状の認識から、東京電力と中部電力の対応の違いを例に教職員の意識をどのように持つべきかその考えが示され、これから常に心に留めて仕事に取り組もうという意識を持ちました。</p> <p>それぞれの大学がそれぞれのトップを目指すべきという大学の多様性のお話も、強く印象に残っています。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今回、「学びのひろば」へ出席され、そこでの職員の姿を見てどう いう感想をお持ちになったか伺いたいです。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>学びのひろばを開催したことによって、学校にどのような変化、改善があったか、成果をまとめて発表するという企画や機会を設けるとよいのではないかと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回、初めて参加させていただきました。 お勤めさせていただくようになってまだ2ヶ月なので、すべてが新鮮でとても勉強になりました。 まだまだ無知な私でも、とてもわかりやすく企画・構成をされてとても良かったと思います。 ディスカッションでは、知らない職場、知らない人たちとたくさんお話ができ、とてもいい交流ができました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>私は、特に他職場の方々と交流が持てたことが良かったので、今後ともそのような形を続けて行ってほしいです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に入ってからずっと目の前のことをこなしていくので精一杯になっていた面があるので、学長から「どういう意識をもって働くべきか」「職員としてどう教員や学生と向き合っていくのか」「現状をもっとよくするにはどういう工夫が必要か」等の意識の面でのお話をして頂いたことで、終わった業務、現在進行形で行っている業務についてよく考えてみようと思うきっかけになりました。 ・「どんな職員になりたいか・職員として何がしたいか」を話し合う場面では、範囲が広いテーマなので意見がばらばらになるかと考えていましたが、私のグループでは共通して「教職員・学生と（いい意味で）仲良くなり、信頼関係を作ることで業務効率の向上等に勤めたい」と考えていたのが印象的でした。業務上関わりがあるのになかなかお会い出来ない職員さんとお話することができたので、これを機に良い関係を築きたいと思いました。他グループの発表はまた視点が違い、どう働くかを考えるのに大変参考になりました。
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>ご多忙の中、貴重なお話を有難うございました。先生とお仕事をさせて頂くことが多いので、「プロとしての大学職員」という項目は大変興味深かったです。「折衷型」の職員が最も懸命、とありましたが、いくつかある共同関係のタイプの中から状況に応じて使い分けをする、という認識で間違いはないでしょうか。4月から今までの間でも、職員、教員、そして学生で1つの事項を決めるにもそれぞれの考え方やルールに違いがあり、なかなか共通の認識、全員が納得するようなシステムを作るのは難しいことだと痛感する場面が度々あるので、上記のことを意識して、より良い方法を試行錯誤していきたいと考えました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見にも出ていたとおり、教員の方と一緒に議論して考え方を共有したいです。 ・業務をやっていく中で、様々なトラブルや対応に困るような出来事にあうことがあります。そういった場合に皆さんがどうなさっているのかが気になるので、状況をいくつか設定して、その場合にどういった対応をとるかシミュレーションし、皆で意見交換が出来ればと思います。

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回初めて「学びのひろば」に参加させていただきましたが、学長のお話を聞いて有意義でした。これまでの活動内容を詳しく知らないのですが、職員同士だけでなく、今回のように時には教員も巻き込んで活動の幅を広げていけると良いと思いました。</p> <p>学長から「神奈川県内の大学では、まず一番に注目されるのが横国であり、その影響力も大きい」とのお話がありました。これまで外部と接する業務に携わることが少なかったこともあり、頭ではわかっているけどあまり意識することはなかったのですが、現在の業務では頻りに外部とのかかわりがありますので、常にこのことを意識して今後の業務に生かしていきたいと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>「上から目線ではなく、相手の目線で」、「横国の肩書きがなくても通用する職員に」など、基本的なことですが普段忘れてしまいがちなことを改めて考える良い機会となりました。貴重なお話をいただきましてどうもありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>特にありません。</p> <p>運営スタッフの皆様お疲れ様でした。</p> <p>今後も機会があれば参加させていただきたいと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>普段、なかなかお目にかかれない学長の話が聞けたこと、学長の考えや思いが聞けたことは、非常に有意義でした。学長の目線から見た本学の概要と、今後目指していくこと、職員に期待されていることなどは、とても参考になると思います。</p> <p>また、普段話したことが無い人や、普段からよく話す人まで、普段しないような話ができ、新たな一面が見れてとても楽しかったです。</p> <p>ただ、学長の講話が始まるというのに、開始時間に普通に遅れて来る人が多いことには非常に驚きました。普段から、研修や会議等でもそうですが、開始時間前には集合して準備しているという、あたり前の事がそもそもできていない。この一部の遅れて来る人のために、講演される学長や、執行担当、時間通り来ている人がどれだけ無駄な時間を費やしているかを考えると、まずは、この辺から意識改革をすれば、いろいろな面で業務効率化になる気がしました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>本学が法人化してから7年ほど経ち、キャンパスの様子や組織等はだいぶ変わった気がするのですが、未だに公務員と変わらない、変えられないところも多く、中途半端な感じです。</p> <p>せっかく法人化したのですから、目に見えない部分でも色々と改革を行うことは難しいのでしょうか？</p> <p>高名な方、専門・特殊技能を持った方を高い賃金で雇用したり、受け身ではなく、学生をスカウトしてギフト教育を行ったり、また、小さい子供を抱えている職員には、本人が望むなら、常勤でも短い勤務時間や隔日にする等して、無理に通常と同じでなく、より働きやすい環境を用意するなど、本学の特性を全方向に広げて行けるような、新しいことができれば良いと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>恥ずかしながら、学長の話聞いて神奈川県下にキャンパスを持つ大学が74校もあることを知りました。同じ県下でありながら、他の大学の事は全然分かっていないので、他の大学の方をお招きして、その大学の特性や特徴などを話していただいたり、教職員同士の交流を深めるために、学びのひろばへ呼んだりして、お話ができると良いかなと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>普段の業務ではかかわる機会が限られている他の部や係の方と意見交換等の交流が持てたことが大変、貴重でした。</p> <p>いろいろな係の人がそれぞれの立場から出た意見は、自分の普段の業務に携わっているだけでは見えてこないような視点のものばかりで参考になりました。</p> <p>ディスカッションでは、まず、コミュニケーションに関しては「横浜国大は職員同士や係内での交流が盛んであり、職場の雰囲気も良く、そのことが第一に求められているわけではない。」という意見があり、納得させられる場面がありました。そのことを踏まえた上で私の班では、窓口業務や業務の効率化に関する意見交換に時間を多く割き、「サービス意識は個々の力量に依存しているため窓口対応のマニュアルを作成したらどうか。」や「業務の効率化においてはペーパーレス化をより推進するために会議資料の準備方法の統一が有効ではないか。」などの意見が大変参考になりました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>この度は貴重なお話をありがとうございました。</p> <p>横浜国大をより良くしていくためには、教育をより高度化させ、優秀な人材を輩出していくことが挙げられると思います。そのためには神奈川県下に属する大学として地元の優秀な学生を集めていくことが重要であると思います。学生が集まる要因としては、学力や教育の充実といったハード面もさることながら、大学の雰囲気やキャンパスの充実度等の学生の周囲にいる知人からの口コミや評判といったより主観的な面に関しては、大学全体の雰囲気作りといったソフト面を高めていくことが肝心であり、その実現のために一職員として貢献していきたいと思っております。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今回、初めての参加となりましたが、参加した感想としては、素直に面白かったです。自分の考えを率直に話せる機会があることは大変有意義だと思います。</p> <p>今後は、より交流の輪を広げて職員に限らず、いろいろな立場や職業の方と接する機会を作っていただきたいと思っております。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>4月に本学に着任し初めて参加しましたが、若手のみなさんを中心に、スムーズに準備・運営されているなと思いました。</p> <p>ディスカッションには参加できませんでしたが、学長講話には、学生さんや先生方も参加されているのをお見受けし、意義ある取り組みだと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>着任から間もなく不勉強を痛感する中、学長のお考えを直接お聞きでき、非力ながら頑張ろうと改めて思いました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後、副学長や学部長、院長のお話も各回お一人ずつでもいいので、お聞きできたら面白いなと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長からの講話を直接自分の耳で聞くことで、横浜国立大学という魅力ある組織の一員であることを再確認することができ、有意義な時間を過ごすことができました。</p> <p>現状に満足することなく常に問題意識を持ち、自分の役割を確実に果たすよう努力していきたいと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>グループディスカッションで提案されたものはアンケートに留まらず、一步でも実現に近づけるよう掘り下げた調査が必要だと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>初めての参加ということで、雰囲気などについて行けるか少し心配していましたが、とても良い雰囲気で、楽しめたと思います。電話でお話しする機会があっても、顔をつきあわせて話してみると、仕事の時とは全く異なる印象でした。そのことを感じられただけでも、収穫だったと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>あまり大学のことを褒めすぎていなかったのが印象的でした。「そこそこ」という言葉は控えめで、誤解を招きやすいですが、冷静かつ客観的に大学を眺め、経営を考えていると感じました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>少し触れられていましたが、教員の方々との話も是非してみたいと思いました。もちろん、職員同士でざっくり話し合う場も、継続して欲しいと感じました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>議題の「YNUのこれから」について各班にて、各自の意見を発表し、同調できたこと、考えさせられたことがございました。</p> <p>学長のおっしゃっていた「横浜国立大学の肩書がなくても社会で通用する能力と人格を磨く」は印象深く、全職員があるべき姿勢だと思います。</p> <p>また、学びのひろばにて大学の方向性・方針を周知することにより、一人ひとりが目標を見つけやすいと感じております。昨年同様、学びのひろばに参加するのは有意義でありましたが、学びのひろばでの意見交換をここだけで終わりにするのではなく、今後の業務姿勢に生かしていきたいと考えます。</p> <p>運営者の皆様、どうもありがとうございました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>若手職員が学長よりメッセージをいただく機会は希少であり、今回このような機会に恵まれ嬉しく思います。どうもありがとうございました。今後も一職員として貢献できるよう努めたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後より多くの職員が参加し、YNUの改善・成長したと実感できるよう学びのひろばを活用できたらと思います。</p> <p>また、国立大学法人の大学職員の講義だけでなく、私立等の他大学の職員の方から業務体制等をうかがう機会があれば参考にもなるかと思えます。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長のお話を伺い、ますますYNUが好きになりました。 一緒にYNUのこれからを築いていきたいと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>まだまだ戦力になっていませんが、YNUの一員として戦力になっていきたいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>時間が限られているとは思いますが、学びの広場に参加されている全ての方とお話する機会があれば嬉しいです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>これまでは他の部署で働いている方と関わる機会や学長の話を開ける機会があまりなかったので、とても有意義でした。グループディスカッションでも、YNUを良くしていくために活発に意見交換が行われていたのでとても勉強になりました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>今後もこのような機会を作ってください、学長が大学をどのようにしていきたいのかを職員と共有できればいいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>当日のお話にも合ったように、学生、先生と関わる機会があればいいなと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>じかに鈴木学長の講話を聴ける機会はなかなか無いので大変良かったです。講話の内容もわかりやすく、普段気付かない国大の魅力が再確認できました。「文化の違いで別の絵が見える」の事例では、今の学内における事例を取り上げて説明して下さり、とても興味深かったです。また、「マスコミ・社会の受け止め方の事例」では地震発生後の電力会社（東電・中電社長）の対応の違いを例に挙げ、国大においても活用できるのではと考えさせられました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>学長というと、企業で言えば社長であり、一般職員から見ると雲の上の存在、恐れおおいというイメージがありますが、鈴木学長は職員への話し方、接し方などから温かな親しみやすいイメージがあります。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>「学びのひろば」は毎回様々なテーマを取りあげていて、興味があります。今後も教職員のニーズ、身近な問題をとりあげていただき、教職員のモチベーションをますます高めていく場所となって欲しいです。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長のお話を初めて拝聴しました。 貴重な経験ができ大変嬉しく思います。</p> <p>学長のお話の中で、節電協力の案内方法に触れておられ、「確かに書き方ひとつで印象が違うな」と思ったので今後の自分の言動に気を付けようと思いました。</p> <p>その日の午後になり職場の洗面所に行ったら、節電協力の案内文が学長のアドバイスのように変更されていたので、即対応できるフットワークの良さに感心し見習おうと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>以前、帰宅する際のバスで学長をお見掛けしました。 学長は私の事などご存じないでしょうが、私が会釈をすると会釈しかえして下さいました。</p> <p>コミュニケーションが取れなければ、関係も協力もできないと思うので、学外だったにも係わらず挨拶して下さったのがとても嬉しかったです。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>非常勤職員の中には10:15～勤務の人がいます。(私もですが) 「学びのひろば」は10時から開催される事が多いように思います。いろいろな都合を調整した結果の10時開始かとは思いますが可能であれば午後開催も検討していただけると、勤務時間調整をしなくて済むので参加しやすいかと思えます。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長のお話が上手で、大変楽しく拝聴させて頂きました。 昨年度は職員視点で、どのようにしたら仕事を円滑に進めることが出来るか話し合った結果、情報の共有化を進める必要があるという結論に至りましたが、学長が職員に期待することにも「コミュニケーションをする組織風土」というものが挙げられており、やはり組織を越えた連携が重要だと再認識することが出来ました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>普段、学長と接する機会がないので、学長の考えや人柄について、あまり知らなかったのですが、今回その一部を知ることができて良かったです。今回の講演で、もっと学長のお話を聞いてみたいと思いました。 また、お話の中にあった、横浜国大の肩書きがなくても社会で通用する能力と人格を磨くという部分については、全くその通りだと思いました。新卒で横浜国大に就職してからまだ1年ほどですが、外部からの視点を忘れないようにしたいと思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>講演形式を増やして欲しいと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回は学長の講演ということで大変興味深いお話を聞くことができました。横浜国立大学のおかれている状況や、今後の職員に期待されることなど学長の考えがお聞きできて大変刺激になりました。横浜国立大学の強みを生かしていく方向で、これから日々の業務に取り組んでいこうと感じました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>お忙しいところありがとうございました。学長のこれまでの学内の経歴や体験などをお話いただきとても親しみが持てるお話でした。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後も学内のトップの方々のお話を聞く機会があれば大変興味深く、刺激になると思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>学長が横浜国大について考えていることを、率直に伝えていただき、とても興味深かったです。本学の評価について「そこそこ」と謙虚にとらえているのは、大学のトップとして、客観的に本学を見て、まだまだ改善できることがあるからだろうと感じました。</p> <p>また、学長のお話があったことで、その後のグループディスカッションも活発に意見が交わされたのではないかと思います。</p> <p>自分を含め、「こんな仕事がしたい！」と思いながらも、行動に移せていないことが多かったように感じたので、今後できることから実践していきたいです。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>横浜国大の良いところをもっと伸ばせるよう、一職員として頑張っていきます！</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>引き続き学内の様々な方と交流できる場にしていただけたら嬉しいです。また、時には職員や学生の皆さんの意見も聞きたいです。</p> <p>今回のようなディスカッション前の講演等、意見が交わしやすいテーマ設定、雰囲気づくりが大切だと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば」・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>神奈川県内の他大学や企業等が横浜国大の行動を注目している点や、学生・教員を始め外部や社会に対する説明の仕方によっては印象が大きく変わってくることなどのお話がとても印象に残りました。自分自身もYNUの職員として、自覚を持って仕事をしていきたいと思いました。また、学長が職員に対してお考えになる「業務について自らで考えて遂行すること」についても、自覚して実行していきたいと思います。</p> <p>私達の仕事は全て人との関わりの中で事が進められていきますので、学内・学外を問わずコミュニケーションを図っていくことが基礎的なこととして求められるものと考えます。私自身も業務を適切かつ良好に進めていくうえでも積極的にコミュニケーションを取ってきたいと思います。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>私達事務職員でも教員の方々でもそうだと思いますが、大学が今後どうやって行こうという目標や計画はあっても、実際には大学のためとか学生のためとか社会のためではなく、個人のために仕事や教育研究を行っているように感じます。一人一人が大学のために行動していけば、さらに大学は良くなると思いますので、今後も良い方向に向かうようにご指導いただければと思います。鈴木先生は教職員のことをとてもよく理解され新しいことへも積極的に取り組まれているので、教職員も一緒にがんばっていけば、都市型地方大学のトップになれると思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後も本学役員を始め、トップの考えていらっしゃることや、他機関の教職員の話がうかがえる機会があればうれしく思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回初めて参加しました。常々働いていて、私の胸の内できずぶり続けていた疑問があったのですが、同様な意見もあり、少し軽くなりました。</p> <p>私はすごく緊張するタイプで明晰に意見を発表できなくて、次回も同じ進行ですか？参加したくないなと思ってしまいます。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>学生、教職員、この大学に関わっているすべての方々が同時に集う「学びのひろば」というのはどうでしょうか。</p> <p>また、グループごとに名称をつけたりして、もう少し柔らかくてもいいかなと思いました。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今まで、学長が「YNU職員にどのようなことを求めているか」を直接伺う機会がありませんでしたが、率直な意見をお聞きすることができて、非常に有意義でした。</p> <p>また、普段接することのない他部局の方や、色々な立場の方が集まることによって、「どのような職員を目指しているか」などのテーマも、様々な角度から、ざっくばらんに話し合うことができて、改めて自分の職務・立場等を認識することができました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>学長がおっしゃられた「横浜国立大学の肩書きがなくても社会で通用する能力と人格を磨く」という言葉に共感いたしました。</p> <p>YNU職員である以前に、ひとりの人間として、社会人として、果たさなければならない責任があると思います。ひとりひとりの意識を少しずつでも高めて、自覚ある行動をとれば、それが職員全体に広がり、大きな力となると思います。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>本学の置かれている現状と問題点、それから問題点を解決するための考えや手法をわかりやすく提示していただき、大学が何を望んでいるのか、問題点とその問題点を解決するために、何をどのように取り組むのかを再確認できた。</p> <p>一方、学びのひろばという場としては、組織のトップから直接話し聞く場が提供でき目標の達成度がよい大きいものになったのではないかと思う。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>貴重な時間をいただきありがとうございました。大学教職員が一体となり大学を運営していくためにはこのような機会は非常に重要だと感じました。しかし、今後も同じような機会を持つことは難しいと思います。そのため、ソーシャル・ネットワークを活用した上下や部署の垣根を越えたコミュニケーションと連携を提案します。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>第1回学びのひろばは貴重な機会を職員に与えてくださったと思う。そのため、参加できなかった職員がいることが惜しいと思う。どんなことがあったとか伝えることは可能だが、言葉では伝えきれない部分というのがあるように思う。そのため、より多くの職員が参画できる手段を取り入れていただきたく思う。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>過去の「学びのひろば」で他大学の管理職の方の話聞く機会があった際、他大学の話はもちろん参考にはなったのですが、それよりも私たちが働く大学のトップはどう考えているのかを知りたいと思っていました。このような大学全般あるいは事務に関して学長の考えを聞く機会はかつてなかったので、とても貴重でした。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>事務に関してのお考えを伺えて、今後業務を遂行する上での方向性がより定まった気がします。ありがとうございました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>今後も、年に1～2回くらいは、テーマを絞って学長の話をお伺いする機会があればと思います。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>職員へのメッセージは、やや辛口のものもありましたが、求められるYNU職員像・自ら考え課題を解決する力の重要性について再認識できました。本学の概要・動向については日頃ホームページや広報誌等を通じ活字で拝読していますが、今回トップの声を直接聞くことで、より身近で実際的なものとして捉えることができました。本学の変遷、位置づけ、近い将来像、求められる職員像、と多岐にわたるお話を短時間に凝縮してご教示くださり大変感謝しております。今後の日常業務に役立てて行きたいと思えます。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>○平成23年度の理工学部・教育人間科学部の改組・都市イノベーション学府の設立につきましては、「優秀な学生が今後益々集まるだろう」と高く評価されています。今後、これらをはじめとする本学の先進的な研究教育活動を広く社会に訴えることで、プレミアムな中規模国立大学の成長戦略成功例として本学の人気が一段と高まると思えます。</p> <p>○さらに、「横浜でしかできないグローバルな学術の共創」として本学の特色がどんどん打ち出されることで、離れたところからよく見えるYNUブランドイメージが確立されていくと思えます。</p> <p>○トイレ表示の国際的な比較はとても面白く印象的で、お人柄が感じられました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	<p>○異なる職場や立場の方と交流できる場として素晴らしい企画ですので、より多くの人に参加しやすいように、開催時間を1時間30分程度に短縮できれば尚良いと思えます。職場の課題を共有することで、職員みんなが元気になれるよう、ご苦勞は多いと存じますが継続していただきたいと思えます。</p> <p>○学びの広場スタッフの方が、ムードメーカーとして話しやすい雰囲気をつくってくださいましたので、少しおしゃべりし過ぎてしまいました。無口な人、消極的な人は聞いているだけでも参加する価値があり、また、煮詰まっている人には発想転換の場となり、メンタル疾患予防になるかもしれません。外部講師や本学の教育系の先生にディスカッションのファシリテーター役を依頼できると尚いいでしょうし、時には教員を交えた企画もあればいいと思えます。</p>

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>横浜国大がそろそろの中規模大学という認識を、学長をはじめで働くほとんどの人が持っているのだと感じました。がっがつとトップを目指すのではなく、のんびりとしたところは横国のいいところでもあると思うので、中規模大学だからできることを目指していけたらいいなと思いました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>1年半前、総務部の年始の集まりで、学長が17個の印鑑が押された原義書について業務の効率化をという話をされていたと、部長から聞きました。そして今回、25個の印鑑が押された原義書について話をされましたが、学長ご自身は原義書の印鑑の数を減らすために何か具体的な働きかけをされているのでしょうか。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	

23年度第1回「学びのひろば」アンケート

<p>①第1回「学びのひろば・YNUの今、そしてこれから」についての感想</p>	<p>今回は、学長のお話しか参加できなかったのですが、学長の考える職員像を知ることができてよかったと思います。特に、掲示についてのお話の、否定的な言葉を使わず、同じ目線に立ち、協力をお願いするという部分は、学務の仕事としても参考になりました。</p>
<p>②学長への質問・メッセージ</p>	<p>参考になるお話をいただき、ありがとうございました。学生と協力して、大学の成長へとつなげていこうと感じました。</p>
<p>③今後の「学びのひろば」への要望</p>	